

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 143	提案機関名 畜産技術所
要望問題名 養豚経営の安定を目的とした豚の繁殖に関する研究	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 とうもろこしのシカゴ相場高騰等の影響により、配合飼料価格が依然として高く、畜産農家の経営を圧迫している。エコフィード利用によるコスト低減の取り組みなどの経営努力も行われているが、繁殖管理や肥育管理で改善すべき点も多く見られることから、豚の繁殖に関する研究としては単年度で成果の出せるような課題設定もお願いしたい。 特に、夏季・冬季の受胎率向上対策や、他県で研究成果が報告されている凍結精液技術の普及方法については、情報提供を含めた検討を要望する。	
解決希望年限	1年以内 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術所	担当部所	企画研究課
対応区分	実施 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 継続検討 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合)			
対応の内容等 夏期・冬季の受胎率向上対策に関する課題について、雄側の要因、雌側の要因にポイントを絞り、関連する事例について課題化が可能か検討を行いたいと思います。凍結精液については、現状では生産者の精液を凍結することは困難ですので、系統豚の維持の1つとして凍結精液を試験的に作成し生存率、受胎率の調査を行います。情報提供についても、結果が出た時点でできるだけ早く提供したいと思います。			
解決予定年限	1年以内 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備考			